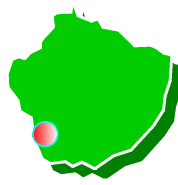


# くりお



やさしく  
かしこく  
たくましく

屋久島町立栗生小学校  
令和3年7月10日

## 「凡事徹底」

栗生小学校長 池野吉寿

この時期になると、夏の甲子園を目指す高校球児のことがよく話題になります。梅雨明け間近の暑い日差しの下で、甲子園を目指す球児も、応援する保護者やベンチ入りできなかった部員たちも一緒に戦っている姿は、夏の風物詩と言えるのかもしれません。昨年は、甲子園への道こそありませんでしたが、私も平和リース球場のスタンドでわが子が通う高校の応援をしたことを思い出しました。

高校野球では、自分たちのチームスローガンが応援旗などに表されています。最近、よく見かけるのが「**凡事徹底**」という言葉です。調べてみると、パナソニックの創業者、松下幸之助さんがよく使われていたそうです。「普通のことをちゃんとやる」「徹底してやり続ける」ことが、非凡な成果をもたらすという意味です。

「普通のこと」とは、誰にでもできることであり、「普通のこと」をやり続けられればいと言われると自分にもできそうだと思ってしまう。しかし、物事はそううまくはいきません。そう、実は「普通のことをちゃんとやる」というのはとても難しいことなのです。そして、それを続けることはさらに難しいことなのです。

ではなぜ「普通のことをちゃんとやる」ができないかについては、

- ① 人間はどんなことも慣れてしまうと横着になってしまいがちになるから。
- ② 人間は同じことをやり続けているとだんだん飽きてきてしまいがちになるから。

とされています。

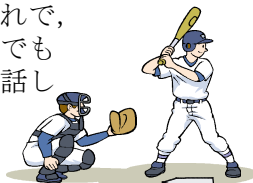
人が何らかの能力を身に付けるためには、同じことを繰り返して、無意識でもできるくらいに習慣化することが必要です。能力は一度身に付くとそのことを維持しやすくなりますが、身に付かないうちに練習をやめてしまえば、また徐々にゼロの段階に戻ってしまうと言われています。

何かが無意識にできるようになれば、意識を使わないので「飽きる」ことは起こらず、無意識でやっていることは苦にならないそうです。ここまでくれば何も考えなくていいので、身に付いたルーティン（習慣や日課）は快適さをもたらしてくれるとのことでした。

「凡事徹底」ができないのには「飽きるまでやろう」という考えが根底あるからでそう、本当は「快適になるまでやる」ことが必要とのことでした。

一流の人はルーティンを厭いません。日米のプロ野球で活躍したイチロー選手がまさにそれで、「小さいことを積み重ねるのがとんでもないところへ行くただ一つの道」と話しています。

何か一つでもいいので、習慣化に取り組んでみませんか。



## 校内水泳大会

7月7日(水)、子供たちも楽しみにしていた校内水泳大会が行われました。大小プールは、昨年度の防水壁の工事が終了し、きれいなプールです。

校長先生の話や3年生の〇〇〇〇さんの開式の言葉で始まりました。1年生も2年生は大プールで、いるかの輪くぐりなどを発表しました。3年生から6年生も授業の時より上手に泳ぐことができました。

保護者、祖父母の皆様方からたくさんの応援をいただきました。大変暑い中、ありがとうございました。

5・6年生の町小学校水泳記録会は、16日(金)に学校で行います。記録更新に向けて放課後練習等を頑張っています。応援をよろしくお願いします。



## 学校保健委員会

水泳大会後は、学校保健委員会や屋久島南分遣所2名の講師により、新型コロナウイルス予防を含めた救命講習を行いました。胸骨圧迫やAEDを使って研修しました。毎年この研修で、新しい情報を頂き参考になるという保護者の感想もありました。



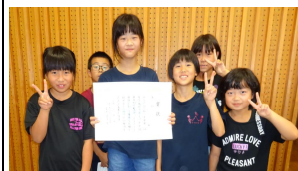
## 検診後に治療を！

学校保健委員会で今年度はむし歯の保有率が高くなったことをお知らせしました。児童集会でも歯みがきの大切さを「ネコさん歯みがき名人になる」というパネルシアターで保健委員会が発表しました。6月は、〇〇養護教諭が全学年を対象にブラッシングの個別指導をしました。ご家庭でも、親子での仕上げ磨きをお願いします。むし歯治療が必要な児童は、ぜひ、夏休みを利用して治療をお願い致します。



## 少年団入賞おめでとう

バレー 屋久島大会2位 岳南ソフトボール エコアシシステム杯2位



## 健康で安全な夏休みを!

6月の校区生活指導連絡会や町の事故防止対策連絡会、水難事故防止対策等がありました。昨年度、水難事故のあった中間川等には看板を設置しています。パトロールの際に子供だけで川や海にいたりしないか、安全に登下校したりしているか声かけをしていくことになりました。

事故のない夏休みを送らせるために、家庭や地域でも積極的な声かけをお願い致します。

- 1 海・山・川など危ない場所へは子どもだけで絶対に行かない。
  - ・ 魚釣りも大人と一緒に
  - ・ 海や川では、ライフジャケットの常時着用を
- 2 遊泳禁止区域や危険箇所には絶対に立ち入らない。天候の変化に十分注意する。
- 3 河川、側溝等で増水のおそれが予想される危険箇所には、絶対に近寄らない。
- 4 交通事故防止に、登下校の安全に努める。(道路歩行、傘のさし方、自転車の乗り方、不審者対応「いかのおすし」)
- 5 「早寝・早起き・朝ご飯」の取組を継続させるなど規則正しい生活をする。
- 6 むし歯治療などの疾病治療を確実にする。

## 宿泊学習

6月30日から1泊2日の宿泊学習でした。白谷雲水峡から太鼓岩への踏破や屋久杉自然館の見学など学びの多い宿泊学習でした。5・6年生の絆も更に深まったようです。



屋久杉自然館にて

## 児童の日記より

宿泊学習を終えて

6年 ○○ ○○

宿泊学習でわたしが学んだことは、みんなと協力するということです。

部屋を出るときやごみ捨て、山登りも団体行動で行いました。山に登るのはすごくきつくて足がいたかったです。

あと、時間を意識することです。研修センターでは、常に10分前行動、5分前着席だったので時計を見る回数が多くなり、自然と時間を意識するようになっていました。



太鼓岩にて

これからも宿泊学習で学んだことをいかしていきたいです。

## 本に親しもう

6月は校内読書旬間がありました。職員による本の読み聞かせや本を3冊借りることができました。

読み聞かせ「あおむし」の方も学校応援団のボランティアとして読み聞かせに来てくださっています。

今年は、9月から図書の本をデータ化して貸し出します。本の登録作業を夏休みに行います。そのため、夏休みに本を借りることができません。その前に借りて目標冊数をぜひ達成していきましょう。

しゃくなげ号や町の図書室利用もしていきましょう。夏休みはボランティアで司書補の〇〇先生と本の登録作業をしてくださる保護者を募集しております。

御協力をお願いします。



## 授業の様子



一湊小学校とのリモート学習開始

〇3年生から6年生が自己紹介や学んでいることを紹介しました。

栄養教諭との食の学習(1・2年)



〇1年生の〇〇〇〇さんは、病気にならないように、給食を残さず食べたいと感想をもちました。



## <7月の主な行事予定>

- 16日(金) 水泳記録会(校内)
- 18日(日) PTA親子ふれあい活動(9:30~12:00)
- 20日(火) 終業式、大掃除
- 21日(水) 夏休み(~8/31)  
水難事故防止運動強調期間(~8/31)
- 25日(日) 青少年ふるさと美化活動
- 26日(月)~30日(金) プール開放



## <8月の主な行事予定>

- 1日(日) 山海留学生募集開始
- 2日(月) 出校日
- 13日(金) 栗生区・中間区盆踊り(予定)
- 19日(木) 町人権教育研修会
- 20日(金) 出校日
- 29日(日) PTA奉仕作業(7:00~8:30)  
(予備日:9/5日(日) 7:00~8:30)
- 30日(月) PTA役員会(23日より変更)

